

するとともに、親子でふれあい体験のできる絵本の読み聞かせの場を拡大するなど、より実効あるものになりたい。

後期高齢者支援制度

本年秋に保険料算定へ

**問** 平成20年4月に創設する後期高齢者医療制度の①保険料は②保険料の軽減策は。

**答** ①均等割五〇%、所得割五〇%で構成され、今後国が示す算定方法に従い、11月ごろ岡山県後期高齢者医療広域連合が定める予定だ②世帯の所得水準に応じ均等割額が二割、五割、七割軽減される。また、被用者保険の被扶養者は、激変緩和のため均等割額の五割が二年間軽減される。

都市交通戦略策定に向け

本年中に協議会立ち上げへ

**問** 都市交通戦略の策定スケジュールは。

**答** 政令市移行を見据え、JR吉備線LRT化を含む将来の望ましい交通体系に向けた戦略を示すもので、平成19年度からおおむね二カ年で策定を予定している。19年秋ごろを目途に国・県・市、交通事業者、市民代表などで構成す

る協議会を立ち上げ、全体的な事業計画など具体的事項を検討したい。

政隆会

全国都市緑化フェア

実施計画策定に向けて

**問** 全国都市緑化フェアに向けた進ちよく状況は。

**答** 現在、実行委員会において会場の整備や運営等の実施計画策定の準備を進めている。計画には、市民等への説明会や関連機関等との協議で得ら



全国都市緑化フェアに向け動き出すカネボウ跡地

れた意見などを反映させる。専門的知識を要する植物管理等については、今後、専門委員会を設けるなど、多方向から協議・検討したい。

観光振興施策の充実に向け

全庁横断的な組織を設置

**問** 平成19年6月設置の観光振興マトリックス班の役割は。

**答** 本市の都市イメージを全国に発信し、地域経済の振興を図るため、関係職員が縦割り組織の枠を超えて魅力的な観光商品の開発等を行う。具体的には、おかやま国際音楽祭や全国都市緑化おかやまフェア等のイベントを盛り上げるための周辺事業について協議している。

中心市街地活性化基本計画

本年度中の認定に向け策定

**問** 公共公益施設整備など国からの支援を受けることができる、中心市街地活性化基本計画の認定を受ける考えは。

**答** 平成19年度内の認定に向け計画を策定する予定だ。都市ビジョンの生活交流都心創生プロジェクトに示すように、政令市の都心、広域圏の中核拠点として、商業・業務、情

報・交流など高次な都市機能の集積を図りたい。

行財政改革の成果

目標の八割を達成

**問** 平成17年度、18年度における行財政改革大綱（短期計画編）の取り組み成果は。

**答** 事務事業の見直しや民間活力の積極的な活用等により、17年度から五年計画で年間約八十億円の縮減を達成する当初目標に対し、約八割・六十三億円を縮減した。また、公の施設の総点検や業務改善運動等を行い、行政サービスの改善を図っている。

ゆづめいクラブ

下水道事業への

地方公営企業法適用

**問** 下水道事業への地方公営企業法適用に向け①そのメリットは②進ちよく状況は。

**答** ①官庁会計方式から企業会計方式の財務諸表を活用することにより、事業経営の透明性や市職員の意識向上が図られ、経営改善に寄与するものと考える②資産評価作業を

開始しており、今後、企業会計システムを構築する予定だ。

市民の募金等により

太陽エネルギー設備を設置

**問** 都市ビジョンに示された新エネルギー設備の導入促進のための具体的な取り組みは。

**答** 市有施設や民間施設において、太陽エネルギーや廃棄物などを活用した設備の導入が進んでいる。現在、市民か



環境にやさしいエネルギーの活用を促進  
～市民共同発電所1号機（中山保育園）

らの募金等を基に、市有施設に太陽エネルギー設備を設置する「市民共同発電所」二号機の建設準備を進めている。